

釜石キッズラグビー国際交流プログラム

“KAMAISHI KIDS TRY 2018” の記録



開催にあたって

“ラグビーのまち釜石”の鶴住居地区で、子どもを中心とした国内外の人々との交流の場をスポーツを介して創り、子どもたちの成長(異文化交流、防災学習等)やまちの活性化(小中学校を舞台としたイベント実施、つながり人口の増大、復興と継承の営み等)の一助にしたいと考えています。

子どもたちは本プログラムを通じ、友だちの言葉に耳を傾け言葉をつなぐ、愛をこめてパスをしボールをつなぐ、同じゴールを目指す、ひとつの答えを導き出す、といったいろいろな体験をします。

その時に経験して欲しいことは、「自分で考え」、「自分で走り」、「自分で答えを決める」ことであり、そしてその先に小さくとも「突然道が開ける感じを覚える」ということです。

これからたくさんの困難に向かうとき、今回の経験が、子どもたちにより多くの選択肢を与え、たくさんの仲間が世界中にいることを支えられ、自ら考え、決めること、を恐れることなく、どんなことにもTRYして欲しい。

そんな願いを込めています。

日時	活動内容
9/13 (木)	11:45～ 来訪グループ(台湾、豪州)日本到着、釜石へ移動 20:00～ 陸中海岸青少年の家着(台湾)(21:00～就寝)
9/14 (金)	9:30～13:00 「いのちの道」プログラム(台湾グループ) 〈※豪州グループは釜石市内の小中学校との交流活動〉 13:45～15:30 鶴住居小学との交流会(虎舞・震災体験伝承など) 16:30～17:30 タグラグビー練習(山田・体育館) 17:30～18:30 夕食 18:30～21:00 自由時間(21:00～就寝)
9/15 (土)	9:00～9:30 交流プログラム「開会式」(台湾、オーストラリア、日本) 9:30～12:30 三陸の自然体験活動(沢登り等) 12:30～13:30 昼食 14:30～16:30 タグラグビー予選(鶴住居スタジアム) 17:30～18:30 夕食 19:00～20:00 交流時間(山田町まわり見学)(21:00～就寝)
9/16 (日)	10:30～11:30 タグラグビー、チーム別練習(鶴住居スタジアム) 11:30～12:30 昼食 12:30～13:30 知育菓子教室(鶴住居地区生活応援センター) 14:00～16:00 タグラグビー決勝戦(鶴住居スタジアム;市長挨拶他) 16:00～16:30 交流プログラム「閉会式」(スポンサー代表挨拶他) 18:00～19:00 夕食(釜石参加者は帰宅) 19:00～20:00 終わりの会(21:00～就寝)
9/17 (月)	5:00～ 来訪グループ(台湾)成田へ移動、帰国 9:00～11:00 スタッフミーティング(青少年の家)、プログラム終了

一般社団法人 子どもスポーツ国際交流協会

特任理事(KKT担当) 濱島幸生

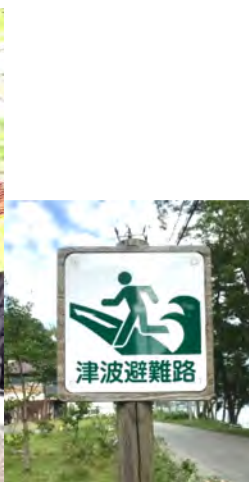
“KAMAISHI KIDS TRY”の記録

■ プログラムの構成コンテンツの記録

- 9/13(木)_台湾・オーストラリアグループが釜石入り



- 9/14(金)_いのちの道プログラム(台湾グループのみ)
(※オーストラリアグループは釜石市内の小学校と交流)



“KAMAISHI KIDS TRY”の記録

● 9/14(金)午後_鵜住居小学校との交流会 (虎舞・甚句、舞踊など)



“KAMAISHI KIDS TRY”の記録

- 9/15(土)午前_KAMAISHI KIDS TRY 開会式
(※釜石他の子どもたちが合流)



- 9/15(土)午前_三陸の自然体験・沢登り (台湾グループ)、大槌町「おしゃっち」他 (オーストラリアグループ)



“KAMAISHI KIDS TRY”の記録

● 9/15(土)午後_ラグビー予選

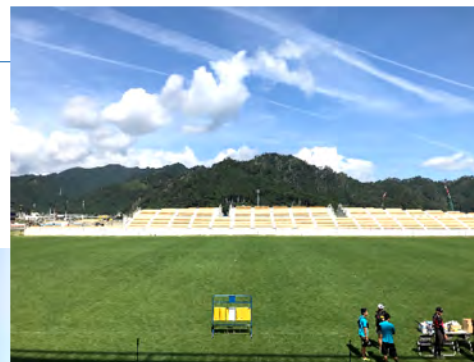


● 9/15(土)夜_山田祭りに参加



“KAMAISHI KIDS TRY”の記録

● 9/16(日)午前_チーム練習



● 9/16(日)午後_知育菓子教室 (Kracie提供)



“KAMAISHI KIDS TRY”の記録

● 9/16(日)午後_ラグビー決勝戦（順位決定戦）～ 閉会式



“KAMAISHI KIDS TRY”の記録

● 9/17(月)_台湾・オーストラリアグループが釜石を離れ帰国



“KAMAISHI KIDS TRY”の記録

■ 報道資料

- 岩手日報：9/16朝刊、社会面
<https://www.iwate-np.co.jp/article/2018/9/16/23171>
- いわてめんこいテレビ：9/15（土）
<http://www.fnn-news.com/localtime/iwate/category/detail.html?id=FNNL00066617&cat=sports>
- テレビ岩手：9/16（日）
<http://www.tvi.jp/nnn/news88515036.html>
- NHK：「おはよう日本」9/22(土)、朝7時台の3分程度の特集企画
(RWCまで1年と迫った釜石市の盛り上がり伝える内容)

《報道各社のウェブページ掲載文》

■ 岩手日報（9/16）

2019年ラグビーワールドカップ（W杯）で試合を行う釜石市鶴住居（うのすまい）町の釜石鶴住居復興スタジアムで15日、釜石キッズラグビー国際交流プログラムが開かれ、日本、台湾、オーストラリアの小中学生計50人がラグビーで交流した。W杯まで約1年。子どもたちは共に汗を流し、大会成功への願いを共有した。茨城県龍ケ崎市の子どもスポーツ国際交流協会主催。同スタジアムを見学後、三つの国と地域混成の6チームで試合をした。声を掛け合ってボールを回し、トライを決めると喜び合った。海外の小学4～6年生計17人は13日に来県し、14、15日に釜石市で地元の小学生との交流や自然体験を行った。元ラグビー日本代表で同協会の向山昌利代表理事（43）は「地元団体と連携し、持続させる仕組みをつくりたい」と見据える。

■ テレビ岩手（9/16）

釜石の小学生が16日、台湾、オーストラリアの子どもたちとラグビーを通じて交流を深めた。この交流会は、来年のラグビーワールドカップ釜石開催を盛り上げようと、東京に本社があるクラシエグループなどの協力で開かれた。釜石市と台湾、オーストラリアの小学4年生から6年生を中心に約50人が参加、混成の6チームを作り、腰のタグを取ることでタックルの代わりにするラグビーの試合を行った。子どもたちは、声をかけあいながら楕円のボールをつなぎ、交流を深めていた。

■ いわてめんこいテレビ（9/15 18:07）

オーストラリアと台湾の小学生が岩手・釜石市を訪れ、地元の小学生と「ラグビー」で交流を深めた。これは、2019年に釜石市でラグビーワールドカップの試合が行われるのを前に、子どもたちの国際交流を進めようと開かれた。イベントには、オーストラリアと台湾から訪れた小学生17人が招待され、地元・釜石の子どもたちと、ラグビーを楽しんだ。ラグビーは、タックルの代わりに腰に付けたタグを取って相手を止めるなど、子どもでも手軽に楽しめるスポーツ。参加した子どもたちは、言葉の壁を気にすることなく、一緒に汗を流して交流を深めていた。台湾の小学生のゴ・サイリュウ君は、「多くの友達ができたことや、いろいろ学ぶことができて、うれしかった」と話した。子どもたちは、16日もラグビーを楽しむほか、津波や防災についても学ぶという。

■ 広報用ツール

- Tシャツ、募集チラシ/告知ポスター、横断幕



2018. 9月15日 & 16日

世界に友だちを作る日。 KAMAISHI KIDS TRY

新しい友だちをつくることにTRY!
新しい経験をするためにTRY!

子どもスポーツ国際交流協会

お申し込みはWEBにて

2018年9月20日(月)

3,000円前後の費用がかかります。

メールにてお問い合わせください info@kkt.org

2日間のプログラムへ参加していただける生徒を募集します。

プログラムの一部は17日に行われる試合は、メンバーとして参加していただく予定です。

この事業は釜石市の復興「ありがとう」ホストタウン事業と連携しています。

認定事業：SPORT FOR TOMORROW

Kracie

NRI 野村総合研究所
Nomura Research Institute

世界中に友だちを作る日。 KAMAISHI KIDS TRY

一般社団法人 子どもスポーツ国際交流協会

Kracie NRI 野村総合研究所